

横浜市立笹野台小学校 令和元年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
「元気いっぱい やさしさ いっぱい 笑顔いっぱい 心がややく 笹小キッズ」(笹野台小の合い言葉)	
<ul style="list-style-type: none"> ・人とのふれあいを通して、相手を思いやる気持ちや公正公平な心情を育み、豊かな心を育てていきます。 ・楽しく分かる授業を通して、学習する喜びを味わえるようにし、学力向上に努めていきます。 ・健康や安全の大切さを学習や生活の中で体験的にとらえさせることで、健康の保持増進や安全意識を高めていきます。 ・地域行事への参加や地域の教育力を活用していくことで、まち全体で教育を推進していきます。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

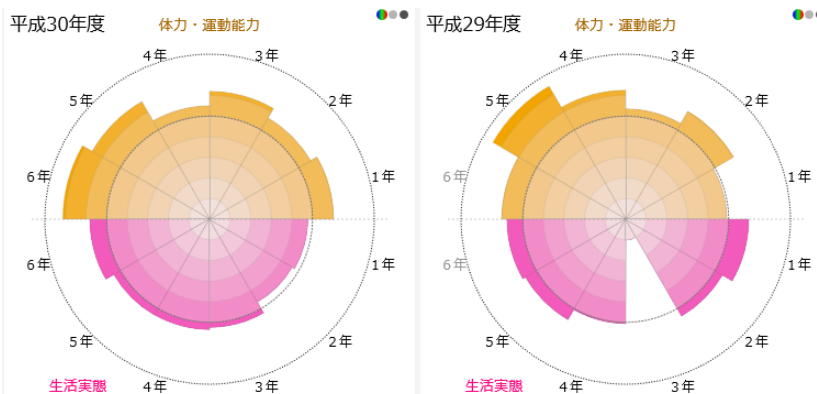
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	一校一実践運動として、多様な運動に親しむ機会の設定を通して、健康の保持増進と体力向上を目指します。	① ロング昼休みや長縄集会等を行い、楽しみながら体力向上に向かう取組を行う。 ② 体育の授業では、体力テストで見出された課題を克服するために、運動の楽しさを味わえるように学習形態や学習用具等の工夫をする。
担当	体育部	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・市の平均に比べ、朝食の摂取率が低く、毎日食べていない子どもが数名いる。
- ・地域に外遊びができる空間は比較的あるものの、学年が上がるにつれて学習塾等の習い事に通っている児童も多く、体を動かす習慣が身に付いているとは言えない。そのため、よく体を動かす児童と、そうでない児童との二極化が顕著に表れている。
- ・保健室の利用状況(傷病の状況)は、心の不安定さから来室する子どもが多く、養護教諭や専任教諭が対応に追われている。

(2) 体力の概要と要因の分析 (小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用)



総合的な体力・運動能力がどの学年においても市平均を上回っている。長座体前屈の項目型の項目に比べやや低いので、柔軟性に課題がある。

生活意識では、朝食の摂取率が低く、睡眠が不十分な学年もあることが分かる。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では自分のよさや可能性に気付くことができることを目標とし、子どもをやる気にさせる展開の工夫や慣れの運動の充実を考え、研修に努める。
- ・子どもたちが「できる・わかる」楽しさを感じる手立てを打つことで、進んで学習に取り組めるようにする。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、食教育との関連を図り、学習の充実をめざす。

道徳・特活・総合

- ・自らを大切にするとともに、希望や願い、向上心をもって体力向上や健康安全に迎えるように、道徳との関連を図っていく。
- ・運動委員会では「ロング昼休みでのお薦めの遊び」「長縄集会」を計画し、年間を通して、楽しみながら運動に取り組むことができる雰囲気をつくるようにする。
- ・毎週火曜日を「ロング昼休み」とし、運動委員会がお薦めの遊びを紹介し、運動の楽しさを味わえるようにする。
- ・学校保健委員会では、児童の実態にあったテーマを設定し、健康・安全に対する意識を高められるようにする。

課外活動

- ・地域行事(地区の体育的行事・ズーラシア駅伝・綱引き大会等)に、積極的に参加できるよう、学校でもそれに向けた支援体制をとるようにする。

令和元年度 笹野台小学校 体力向上1校1実践運動

- 《名称》 体力向上プロジェクト
《ねらい》 運動する環境を確保し、運動意欲の高まりから体力向上を目指す
《内容》
・長縄集会の実施
・ロング昼休みの実施
・特別スポーツクラブ(マラソン大会・綱引き大会)への参加

- 指標：
①新体力テストの結果から検証、経年変化
②生活実態調査からの検証
③体育科基本調査からの検証

4 令和元年度 学年としての具体的取組

1 学年

健やかな体

- ・体力の高まりも学力の高まりに関連していることが分かった。これをもとに学習内容や授業展開を考え指導していく。
- ・友達と仲良く校庭で遊ぶ機会をつくる。
- ・おいしく給食を食べることができる。

2 学年

健やかな体

- ・休み時間はできるだけ外で遊ぶよう指導する。遊びを通して、ルールの大切さや友達とのかかわり方を学びとり、元気な体作りをしていく。
- ・生活リズムを整えるよう声をかけ、家庭とも連携していく。
- ・給食では、苦手なものも一口は食べることができるよう支援する。

3 学年

健やかな体

- ・自発的に身体を動かせるような場や環境をつくる。
- ・栄養バランスや食育を考えた指導。
- ・給食時の支援。

4 学年

健やかな体

- ・休み時間は、できるだけ外で遊ぶように指導を重ね、元気で丈夫な体づくりをしていく。
- ・体育科の学習では、スモールステップなど、できる楽しさを味わえる指導で、子どもたちの意欲と力に結び付けていく。
- ・給食では体に合った量を食べられるよう、教師が声掛けを行っていく。

5 学年

健やかな体

- ・スポーツデイや各クラスの係活動などで外遊びを推奨し、多様な運動に親しむことで強い体を作る。
- ・運動会や球技交流会にめあてをもって参加し、達成に向けて努力する態度を育てる。
- ・生活のリズムを整えたり、ストレスをためない生活を送れたりするように、教師が気にかけて声を掛ける。

6 学年

健やかな体

- ・今年度の重点研究の体育では、学習形態や学習用具の工夫の仕方を学び、運動量と質を高めていく。
- ・笹小スポーツデイでは、進んで参加し、一人ひとりが運動の楽しさを実感できるような支援を行っていく。
- ・休み時間等を利用し、体を動かす心地よさを味わうことができるようにする。

個別支援学級

健やかな体

- ・始業前に運動の場を設定したり、休み時間に体を動かす遊びをしたりすることで元気な体づくりをする。
- ・生活リズムを整えるよう声をかけ、家庭とも連携していく。